



## Dominion® KX II

### クイック インストールおよびセットアップ ガイド

多彩な機能を備えた、エンタープライズ クラスのセキュア デジタル KVM (キーボード/ビデオ/マウス) スイッチ、Dominion KX II をご購入いただき、ありがとうございます。このクイック セットアップ ガイドでは、Dominion KX II のインストール方法と設定方法について説明します。すばやく簡単にインストールするには、注意して手順に従ってください。Dominion KX II の機能に関する詳細については、Raritan ユーザー マニュアルおよびクイック セットアップ ガイド CD-ROM、または Raritan の Web サイトの「製品マニュアル」ページから入手できるユーザー ガイドを参照してください。

#### 手順 1: KVM ターゲット サーバを設定する

Windows、Linux、X-Windows、Solaris、および KDE などのグラフィカル ユーザー インターフェイスを実行する KVM ターゲット サーバは、帯域幅効率とビデオ パフォーマンスを最適化するための設定が必要です。デスクトップの背景は完全な無地にする必要はありませんが、写真や複雑な配色の背景を使用すると、パフォーマンスが低下する可能性があります。

サーバのビデオ解像度とリフレッシュ レートが Dominion KX II でサポートされていることと、信号がノンインタレースであることを確認します。Dominion KX II では、以下の解像度がサポートされています。

解像度		
640 x 350, 70 Hz	720 x 400, 85 Hz	1024x768, 90 Hz
640 x 350, 85 Hz	800x600, 56 Hz	1024x768, 100 Hz
640 x 400, 56 Hz	800x600, 60 Hz	1152x864, 60 Hz
640 x 400, 84 Hz	800x600, 70 Hz	1152x864, 70 Hz
640 x 400, 85 Hz	800x600, 72 Hz	1152x864, 75 Hz
640x480, 60 Hz	800x600, 75 Hz	1152x864, 85 Hz
640x480, 66.6 Hz	800x600, 85 Hz	1152 x 870, 75.1 Hz
640x480, 72 Hz	800x600, 90 Hz	1152 x 900, 66 Hz

#### 解像度

640x480, 75 Hz	800x600, 100 Hz	1152 x 900, 76 Hz
640x480, 85 Hz	832 x 624, 75.1 Hz	1280x960, 60 Hz
640x480, 90 Hz	1024x768, 60 Hz	1280x960, 85 Hz
640x480, 100 Hz	1024x768, 70 Hz	1280x1024, 60 Hz
640x480, 120 Hz	1024x768, 72 Hz	1280x1024, 75 Hz
720 x 400, 70 Hz	1024x768, 75 Hz	1280x1024, 85 Hz
720 x 400, 84 Hz	1024x768, 85 Hz	1600 x 1200, 60 Hz

#### マウス モード

Dominion KX II は、次のマウス モードで動作します。

- ずれないマウス モード (D2CIM-VUSB のみ)
- インテリジェント マウス モード (アニメーション カーソルを使用しないでください)
- 標準マウス モード

ずれないマウス (Absolute Mouse Synchronization) の場合は、マウス パラメータを変更する必要はありません。ただし、このモードを使用するには、D2CIM-VUSB が必要です。標準マウス モードとインテリジェント マウス モードの場合、マウス パラメータを特定の値に設定する必要があります (後述)。マウス設定は、ターゲットのオ

ペレーティング システムによって異なります。詳細については、使用するオペレーティング システムのマニュアルを参照してください。

## Windows® 2000 の設定

▶ **Microsoft Windows 2000 を実行している KVM ターゲットサーバを設定するには、以下の手順に従います。**

1. マウスの設定を行います。
  - a. [スタート]、[コントロール パネル]、[マウス] の順に選択します。
  - b. [動作] タブをクリックします。
    - 加速設定を [なし] に設定します。
    - ポインタの速度設定をちょうど中間の速度に設定します。
    - [OK] をクリックします。
2. アニメーション効果を無効にします。
  - a. [コントロール パネル] の [画面] オプションを選択します。
  - b. [効果] タブをクリックします。
  - c. [メニューとヒントをアニメーション化する] チェック ボックスをオフにします。
  - d. [OK] をクリックします。
  - e. [コントロール パネル] を閉じます。

## マウス モードの一覧

Dominion KX II は、次のマウス モードで動作します。

- ずれないマウス モード (D2CIM-VUSB のみ)
- インテリジェント マウス モード (アニメーション カーソルを使用しないでください)
- 標準マウス モード

## Windows® XP/Windows 2003 の設定

▶ **Microsoft Windows XP/2003 を実行している KVM ターゲットサーバを設定するには、以下の手順に従います。**

1. マウスの設定を行います。
  - a. [スタート]、[コントロール パネル]、[マウス] の順に選択します。
  - b. [ポインタ オプション] タブをクリックします。
  - c. [速度] グループで、以下の操作を行います。

- ポインタの速度設定をちょうど中間の速度に設定します。
- [ポインタの精度を高める] チェック ボックスをオフにします。
- [ポインタを自動的に既定のボタン上に移動する] チェック ボックスをオフにします。
- [OK] をクリックします。

2. アニメーション効果を無効にします。
  - a. [コントロール パネル] の [画面] オプションを選択します。
  - b. [デザイン] タブをクリックします。
  - c. [効果] ボタンをクリックします。
  - d. [次のアニメーション効果をメニューとヒントに使用する] チェック ボックスをオフにします。
  - e. [OK] をクリックします。
3. [コントロール パネル] を閉じます。

## Windows Vista® の設定

▶ **Microsoft Windows Vista を実行している KVM ターゲットサーバを設定するには、以下の手順に従います。**

1. マウスの設定を行います。
  - a. [スタート]、[設定]、[コントロール パネル]、[マウス] の順に選択します。
  - b. [ポインタ オプション] タブをクリックします。
  - c. [速度] グループで、以下の操作を行います。
    - ポインタの速度設定をちょうど中間の速度に設定します。
    - [ポインタの精度を高める] チェック ボックスをオフにします。
    - [OK] をクリックします。
2. アニメーション効果とフェード効果を無効にします。
  - a. [コントロール パネル] の [システム] オプションを選択します。
  - b. [パフォーマンス情報] を選択し、[ツール]、[詳細ツール]、[調整] の順に選択し、Windows の外観とパフォーマンスを調整します。
  - c. [詳細設定] タブをクリックします。

- d. [パフォーマンス] グループの [設定] ボタンをクリックします。[パフォーマンス オプション] ダイアログ ボックスが開きます。
  - e. [カスタム] オプションで、以下のチェック ボックスをオフにします。
    - アニメーション関連のオプション:
      - [Windows 内のアニメーション コントロールと要素]
      - [ウィンドウを最大化や最小化するときにアニメーションで表示する]
    - フェード関連のオプション:
      - [メニューをフェードまたはスライドして表示する]
      - [ヒントをフェードまたはスライドで表示する]
      - [メニュー項目をクリック後にフェードアウトする]
3. [OK] をクリックします。
  4. [コントロール パネル] を閉じます。

### Linux® の設定

(標準マウス モードのみ) マウスの加速値を正確に 1 に設定し、しきい値も正確に 1 に設定します。具体的には、「xset mouse 1 1」というコマンドを入力します。このコマンドは、ログイン時に実行されるように設定します。

### Sun Solaris™ の設定

1. マウスの加速値を正確に 1 に設定し、しきい値も正確に 1 に設定します。
2. また、サポートされる解像度にビデオ カードが設定されており、出力が VGA (コンポジット同期以外) であることを確認します。

### Apple® Macintosh の設定

D2CIM-VUSB とずれないマウス (Absolute Mouse Synchronization) を使用します。

### IBM® AIX の設定

[Style Manager] を開き、[マウスの設定] をクリックします。[マウスの加速] を 1.0 に設定し、[しきい値] を 3.0 に設定します。

### リモートからのターゲット サーバのアクセスと制御

Dominion KX II の [Port Access] (ポート アクセス) ページには、すべての Dominion KX II ポート、接続中のターゲット

サーバ、ターゲット サーバの状態およびその可用性が表示されます。

### ターゲット サーバにアクセスする

▶ **ターゲット サーバにアクセスするには、以下の手順に従います。**

1. アクセスするターゲットの [Port Name] (ポート名) をクリックします。[Port Action Menu] (ポート アクション メニュー) が表示されます。
2. [Port Action] (ポート アクション) メニューの [Connect] (接続) を選択します。ターゲット サーバ インタフェースのビデオ表示に切り替わります。

### ターゲット サーバを切り替える

▶ **KVM ターゲット サーバを切り替えるには、以下の手順に従います。**

1. ターゲット サーバを使用しているときに、Dominion KX II の [Port Access] (ポート アクセス) ページを開きます。
2. アクセスするターゲットの [Port Name] (ポート名) をクリックします。[Port Action Menu] (ポート アクション メニュー) が表示されます。
3. [Port Action] (ポート アクション) メニューの [Switch From] (切り替え元) を選択します。選択した新しいターゲット サーバが [Virtual KVM Client] (仮想 KVM クライアント) ウィンドウに表示されます。

### ターゲット サーバを切断する

▶ **ターゲット サーバを切断するには、以下の手順に従います。**

1. 切断するターゲットのポート名をクリックします。[Port Action Menu] (ポート アクション メニュー) が表示されます。
2. [Disconnect] (切断) を選択します。

---

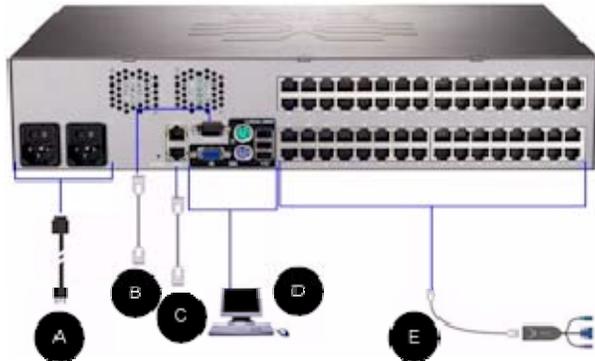
## 手順 2: ネットワーク ファイアウォールを設定する

Dominion KX II へのリモート アクセスを有効にするには、ネットワークおよびファイアウォールにおいて、TCP ポート 5000 での通信が許可されている必要があります。なお、別の TCP ポートを使用するように Dominion KX II を設定し、その TCP ポートでの通信を許可することもできます。

Web ブラウザで Dominion KX II にアクセスできるようにするには、ファイアウォールで TCP ポート 443 (標準 HTTPS) へのアクセスも許可する必要があります。TCP ポート 80 (標準

HTTP) にアクセスすると、「HTTP」要求が自動的に「HTTPS」にリダイレクトされます。

### 手順 3: 装置を接続する



#### A. AC 電源:

▶ 電源を接続するには、以下の手順に従います。

1. 付属の AC 電源コードを Dominion KX II と AC 電源コンセントに接続します。
2. デュアル電源フェイルオーバー保護を実装するには、付属の 2 つ目の AC 電源コードを、1 つ目の電源コードとは別の電源コンセントに接続します。

注:システムは自動的に 2 つの電源を検出するように設定されているので、電源コードを 1 本しか接続していない場合、KX II のフロントパネルの電源 LED が赤色で点灯します。使用されていない電源の自動検出をオフにする方法については、手順 4 を参照してください。

#### B. モデムポート (オプション)

モデムの接続については、Dominion KX II のユーザガイドを参照してください。

#### C. ネットワークポート

Dominion KX II は、フェイルオーバー用に 2 つの Ethernet ポートを備えています (負荷分散用ではない)。デフォルトでは LAN1 のみがアクティブで、自動フェイルオーバーは無効になっています。自動フェイルオーバーを有効にした場合、Dominion KX II の内部ネットワーク インタフェースまたは Dominion KX II に接続しているネットワーク スイッチが使用不能になると、LAN2 ポートが有効になります。その際、Dominion KX II の IP アドレスは変わりません。

▶ ネットワークを接続するには、以下の手順に従います。

1. (付属の) 標準 Ethernet ケーブルを、「LAN1」のラベルの付いたネットワークポートから、Ethernet スイッチ、ハブ、またはルータに接続します。
2. オプションの Dominion KX II フェイルオーバー機能を使用するには、以下の手順に従います。
  - 標準 Ethernet ケーブルを、「LAN2」のラベルの付いたネットワークポートから、Ethernet スイッチ、ハブ、またはルータに接続します。
  - [Network Configuration] (ネットワーク設定) ページで自動フェイルオーバーを有効にします。

#### D. ローカル アクセスポート (ローカル PC)

Dominion KX II が設置されている場所では、Dominion KX II のローカル アクセスポートを使用することによって、ラックからターゲット サーバに簡単にアクセスできます。ローカルポートはインストールおよび設定に必要ですが、それ以降の使用についてはオプションです。ローカルポートでは、管理およびターゲットサーバへのアクセスのためのグラフィカル ユーザ インタフェース (KX II ローカル コンソール) も使用できます。

マルチシンク VGA モニタ、マウス、キーボードを各ローカル ユーザーポートに接続します。キーボードとマウスは、PS/2 または USB 接続のものを使用します。

#### E. ターゲットサーバポート

Dominion KX II は、標準 UTP ケーブル (Cat5/5e/6) を使用して各ターゲットサーバに接続します。

▶ ターゲットサーバを Dominion KX II に接続するには、次の手順に従います。

1. 適切なコンピュータ インタフェース モジュール (CIM) を使用します。
2. お使いの CIM の HD15 ビデオコネクタをターゲットサーバのビデオポートに接続します。ターゲットサーバのビデオが、サポートされている解像度と更新レートにすでに設定されていることを確認します。Sun サーバの場合は、ターゲットサーバのビデオカードが複合同期ではなく標準 VGA (水平および垂直同期) を出力するように設定されていることも確認してください。

- お使いの CIM のキーボード/マウス コネクタを、ターゲットサーバの該当するポートに接続します。標準ストレート UTP (Cat5/5e/6) ケーブルを使って、CIM を Dominion KX II の背面の使用可能なサーバ ポートに接続します。

新しい接続が有効になるのは、CIM に給電し直した後です。CIM に給電し直すには、ターゲット サーバから USB コネクタをいったん取り外し、数秒経ってから再度取り付けます。

## 手順 4: Dominion KX II を設定する

### デフォルト パスワードを変更する

Dominion KX II の出荷時には、デフォルトのパスワードが設定されています。Dominion KX II を初めて起動したときは、このパスワードを変更する必要があります。

- Dominion KX II の背面にある電源スイッチをオンにします。Dominion KX II が起動するまで待機します。(起動プロセスが完了すると、ビーブ音が鳴ります)。
- 起動すると、Dominion KX II のローカル ポートに接続されたモニタに Dominion KX II ローカル コンソールが表示されます。デフォルトのユーザー名 (admin) とパスワード (raritan) を入力し、[Login] (ログイン) をクリックします。[Change Password] (パスワードの変更) 画面が表示されます。
- [Old Password] (旧パスワード) フィールドに古いパスワード (raritan) を入力します。
- [New Password] (新しいパスワード) フィールドに新しいパスワードを入力し、[Confirm New Password] (新しいパスワードの確認) フィールドに新しいパスワードを再入力します。パスワードには、英数字と印刷可能な特殊文字を 64 文字まで使用できます。
- [Apply] (適用) をクリックします。
- パスワードが正常に変更された旨のメッセージが表示されます。[OK] をクリックします。[Port Access] (ポート アクセス) ページが開きます。

### IP アドレスを割り当てる

ここでは、[Network Settings] (ネットワーク設定) ページを使用して IP アドレスを割り当てる方法について説明します。

- Dominion KX II ローカル コンソールで、[Device Settings] (デバイス設定) の [Network] (ネットワーク) を

選択します。[Network Settings] (ネットワーク設定) ページが開きます。

- 最大 16 文字の英数字とを組み合わせて (スペースは使用できません)、Dominion KX II にわかりやすいデバイス名を指定します。
- [IPv4] セクションで、IPv4 固有のネットワーク設定値を入力または選択します。
  - 必要に応じて IP アドレスを入力します。デフォルトの IP アドレスは「192.168.0.192」です。
  - サブネット マスクを入力します。デフォルトのサブネット マスクは「255.255.255.0」です。
  - [IP Auto Configuration] (IP 自動設定) ボックスの一覧で [None] (なし) を選択した場合、デフォルト ゲートウェイを入力します。
  - [IP Auto Configuration] (IP 自動設定) ボックスの一覧で [DHCP] を選択した場合、優先 DHCP ホスト名を入力します。

---

注:ホスト名は 232 文字以内で指定してください。

---

- [IP Auto Configuration] (IP 自動設定) を選択します。選択できる項目は次のとおりです。

- [None (Static IP)] (なし (静的 IP)): このオプションを選択した場合は、ネットワークの IP アドレスを手動で指定する必要があります。

Dominion KX II はインフラストラクチャ デバイスであり、その IP アドレスを変更することは好ましくないため、このオプションを推奨します。

- [DHCP]: ネットワークに接続している各コンピュータ (クライアント) が Dynamic Host Configuration Protocol (DHCP) を使用して、DHCP サーバから一意の IP アドレスおよびその他のパラメータ値を取得します。

このオプションを選択した場合、ネットワーク パラメータは DHCP サーバによって割り当てられます。DHCP を使用する場合は、[Preferred host name] (優先ホスト名) を入力します (DHCP のみ)。最大 63 文字まで使用できます。

- IPv6 を使用する場合、[IPv6] セクションで、IPv6 固有のネットワーク設定値を入力または選択します。IPv6 関連の設定については、Dominion KX II のユーザ ガイドを参照してください。

- [IP Auto Configuration] (IP 自動設定) ボックスの一覧で [DHCP] を選択し、かつ、[Obtain DNS Server Address] (DNS サーバ アドレスを取得する) を有効にした場合、[Obtain DNS Server Address Automatically] (DNS サーバ アドレスを自動取得する) を選択します。[Obtain DNS Server Address Automatically] (DNS サーバ アドレスを自動取得する) を選択した場合、DHCP サーバから提供される DNS 情報が使用されます。

- [Use the Following DNS Server Addresses] (次の DNS サーバ アドレスを使用する) を選択した場合、[IP Auto Configuration] (IP 自動設定) ボックスの一覧で [DHCP] が選択されているかどうかにかかわらず、このセクションで入力されたアドレスが DNS サーバへの接続に使用されます。

[Use the Following DNS Server Addresses] (次の DNS サーバ アドレスを使用する) を選択した場合、次の情報を入力します。これらのアドレスは、プライマリ DNS アドレスおよびセカンダリ DNS アドレスであり、障害が発生してプライマリ DNS サーバに接続できなくなったときに使用されます。

- [Primary DNS Server IP Address] (プライマリ DNS サーバ IP アドレス)
  - [Secondary DNS Server IP Address] (セカンダリ DNS サーバ IP アドレス)
- 設定が完了したら [OK] をクリックします。これで、ネットワーク上で Dominion KX II にアクセスすることができます。

#### ターゲット サーバに名前を付ける

▶ **ターゲット サーバに名前を付けるには、以下の手順に従います。**

- すべてのターゲット サーバを接続します (まだ接続していない場合)。
- Dominion KX II ローカル コンソールで、[Device Settings] (デバイス設定) の [Port Configuration] (ポート設定) を選択します。[Port Configuration] (ポート設定) ページが開きます。

#### 電源の自動検出を指定する

Dominion KX II にはデュアル電源が搭載されており、これらの電源の状態を検出し、通知できます。[Power Supply Setup] (電源設定) ページを使用して、片方の電源を使用しているのか、それとも両方の電源を使用しているのかを指定します。正しく設定することで、電源に障害が発生した場合に Dominion KX II によって適切な通知が送信されます。たとえば、1 番目の電源に

障害が発生した場合は、前面の電源 LED が赤色に変わります。

▶ **使用中の電源の自動検出を有効にするには、以下の手順に従います。**

- [Device Settings] (デバイス設定) の [Power Supply Setup] (電源設定) を選択します。[Power Supply Setup] (電源設定) ページが開きます。
- 電源入力を 1 番目の電源 (デバイス背面の左端の電源) に接続している場合は、[PowerIn1 Auto Detect] (PowerIn1 自動検出) チェック ボックスをオンにします。
- 電源入力を 2 番目の電源 (デバイス背面の右端の電源) に接続している場合は、[PowerIn2 Auto Detect] (PowerIn2 自動検出) チェック ボックスをオンにします。
- [OK] をクリックします。

注:これらのチェック ボックスのいずれかをオンにしたにもかかわらず、電源入力を実際には接続されていない場合は、デバイス前面の電源 LED が赤色で点灯します。

#### ユーザ グループとユーザを作成する

▶ **新規ユーザ グループを追加するには、以下の手順に従います。**

- [User Management] (ユーザ管理) の [Add New User Group] (ユーザ グループを新規に追加) を選択するかまたは [User Group List] (ユーザ グループ一覧) ページの [Add] (追加) ボタンをクリックして、[Group] (グループ) ページを開きます。

[Group] (グループ) ページには、[Group] (グループ)、[Permissions] (権限)、[Port Permissions] (ポート使用権限)、[IP ACL] の 4 つのカテゴリがあります。

- [Group Name] (グループ名) フィールドに、新しいユーザグループのわかりやすい名前を入力します。
- グループの権限を設定します。このグループに属するすべてのユーザに対して割り当てる権限の左にあるチェック ボックスをオンにします。
- [Port Permissions] (ポート使用権限) を設定します。このグループに属するユーザがアクセスできるサーバ ポート (およびアクセスのタイプ) を指定します。
- IP ACL を設定します。この機能は、IP アドレスを指定することで、Dominion KX II デバイスへのアクセスを制限します。この機能は、特定のグループに属するユーザにのみ適用されます。このデバイスに対するすべてのアクセス試行に適用

され、優先される、IP アクセス制御リスト機能とは異なります。(オプション)

6. [OK] をクリックします。

▶ **新規ユーザを追加するには、以下の手順に従います。**

1. [User Management] (ユーザ管理) の [Add New User] (ユーザを新規に追加) を選択するかまたは [User List] (ユーザー一覧) ページの [Add] (追加) ボタンをクリックして、[User] (ユーザ) ページを開きます。
2. [Username] (ユーザ名) フィールドに、一意のユーザ名を入力します (最大 16 文字)。
3. [Full Name] (フル ネーム) フィールドに、ユーザのフル ネームを入力します (最大 64 文字)。
4. [Password] (パスワード) フィールドにパスワードを入力し、[Confirm Password] (パスワードの確認) フィールドにパスワードを再入力します (最大 64 文字)。
5. [User Group] (ユーザ グループ) ドロップダウン リストからグループを選択します。このリストには、システムによって定義されているデフォルト グループ ([<Unknown>] (不明) (デフォルト設定)、[Admin] (管理者)、[Individual Group] (個別グループ)) に加えて、ユーザによって作成されたグループを含むすべてのグループが表示されます。

このユーザを既存のユーザ グループに関連付けたくない場合は、ドロップダウン リストから [Individual Group] (個別グループ) を選択します。

6. このユーザを有効にするには、[Active] (アクティブ) チェックボックスをオンにします。デフォルトはアクティブ状態 (有効) です。
7. [OK] をクリックします。

## 手順 5: Dominion KX II リモート コンソールを起動する

▶ **Dominion KX II リモート コンソールを起動するには、以下の手順に従います。**

1. Dominion KX II にネットワークを介して接続でき、Java Runtime Environment (JRE) がインストールされている、任意のコンピュータにログオンします (JRE は <http://java.sun.com/> http://java.sun.com から入手できます)。
2. サポートされている Web ブラウザ (Internet Explorer (IE) や Firefox など) を起動します。

3. Web ブラウザのアドレス ボックスに「<http://IP-ADDRESS>」と入力します。IP-ADDRESS は、Dominion KX II に割り当てた IP アドレスです。また、HTTPS を使用することや、管理者によって割り当てられた Dominion KX II の DNS 名を使用することもできます (DNS サーバが設定されている場合)。IP アドレスをそのまま入力してもかまいません (Dominion KX II では常に IP アドレスが HTTP から HTTPS にリダイレクトされます)。  
[Login] (ログイン) ページが開きます。
4. ユーザ名とパスワードを入力します。[Login] (ログイン) をクリックします。

## その他の情報

Dominion KX II および Raritan の製品ラインナップの詳細については、Raritan のユーザー ガイドおよびクイック セットアップ ガイド CD-ROM または Raritan の Web サイト (<http://www.raritan.com/support>) を参照してください。Raritan テクニカル サポートの問い合わせ先は、電話 (732) 764-8886、FAX (732) 764-8887、電子メール [tech@raritan.com](mailto:tech@raritan.com) です。営業時間は、月～金曜日の午前 8 時から午後 8 時 (米国東部標準時) です。